

【検討事項のチェックリスト】

～自社の業績が不振の場合～

1	棚卸資産の評価	チェック
	棚卸資産の期末における正味売却価額が取得原価よりも下落しているか検討する。	☐
	期末における正味売却価額が取得原価より下落している場合、正味売却価額まで評価減を計上する。	☐
2	固定資産の減損	
	減損会計のステップに従い、減損損失を計上する必要があるか検討する。	☐
	減損損失を計上する必要がある場合、回収可能額まで減損損失を計上する。	☐
3	繰延税金資産の回収可能性	
	会社区分の変更が必要か検討する	☐
	会社区分の変更が必要な場合、変更後の会社区分に応じて繰延税金資産を取り崩す。	☐
4	継続企業の前提に関する注記	
	継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在するか検討する。	☐
	当該事象又は状況を解消し、又は改善するための対応策は、財務諸表作成時現在計画されており、効果的で実行可能であるか検討する。	☐